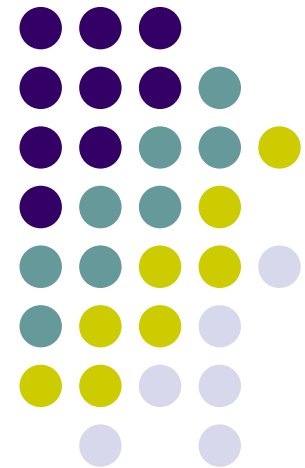


平成28年3月期第2四半期累計
決算説明資料

大村紙業株式会社

東京証券取引所
JASDAQ(スタンダード):3953





目次

- 会社概要 ……3
- 事業の状況 ……4
- 業績概要 ……5
- 品種別売上高及び生産実績 ……7
- 今後の見通し ……8
- 売上高および経常利益の見通し ……9
- 品種別売上高の見通し ……10
- 免責事項 ……11

会社概要



- 社 名 : 大村紙業株式会社
- 本社所在地 : 神奈川県茅ヶ崎市甘沼163-1
- 代 表 者 : 大村日出雄
- 設 立 : 1965年(昭和40年)3月17日
- 資 本 金 : 554,000千円
- 発行済株式総数 : 4,884千株
- 事業内容 : 段ボール(シート・ケース・他)の製造販売
ラベル製品の製造販売
副資材商品の販売
デザイン・ディスプレイ関係の請負
- 事業部および営業所 : 湘南・東北・大阪・栃木・静岡・三重・茨城・
仙台・京都・レーベル栃木・埼玉・千葉・レーベル埼玉・
会津・レーベル湘南・レーベル三重
- 研 究 所 : 包装設計デザイン研究所

事業の状況



- 当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しや好調な企業収益を背景に緩やかな回復傾向になっているものの、中国や新興国等の経済動向や米国の金融政策における今後の動向等、景気の先行きに不透明感も予想されます。
- このような状況下において、当社は、前期及び前々期において実施しました設備投資を最大限、活かすべくシート及びケースの拡販に努めた結果、次のようになりました。
- 生産量につきましては、段ボールシート33百万m²(前年同四半期比8.9%増)、段ボールケース20百万m²(前年同四半期比5.5%増)となりました。
- 当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,605百万円(前年同四半期比5.2%増)となりました。利益面におきましては、経常利益138百万円(前年同四半期比8.4%増)、四半期純利益84百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。
- コーポレート・ガバナンスの取り組みについては、直近の有価証券報告書に記載しておりますのでご覧下さい。また、コーポレート・ガバナンス報告書は東京証券取引所ホームページから検索しご覧いただくことができます。

平成27年3月期第2四半期累計 業績概要①



売上高2,605百万円(前年同四半期比5.2%増)となりました。利益面におきましては、経常利益138百万円(前年同四半期比8.4%増)、四半期純利益84百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間 (平成27年4月～9月)	前第2四半期累計期間 (平成26年4月～9月)	前年同四半期比
売上高	2,605	2,475	5.2%
営業利益	137	120	14.1%
経常利益	138	128	8.4%
四半期純利益	84	69	20.8%



業績概要②

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ6百万円増加し、7,101百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加し、有形固定資産が減少したことによるものであります。負債は、前事業年度末に比べ25百万円減少し、2,336百万円となりました。その結果、純資産は4,765百万円となりました。

(単位:千円)

資産の部	当期末 (平成27年9月末)	前期末 (平成27年3月末)
流動資産	4,317,306	4,250,855
現金及び預金	2,793,052	2,734,686
受取手形	525,203	497,094
売掛金	710,158	727,672
たな卸資産	235,904	241,601
その他流動資産	52,987	49,801
固定資産	2,783,823	2,843,477
有形固定資産	2,434,965	2,493,872
無形固定資産	19,797	16,551
投資その他の資産	329,060	333,054
資産合計	7,101,129	7,094,332

(単位:千円)

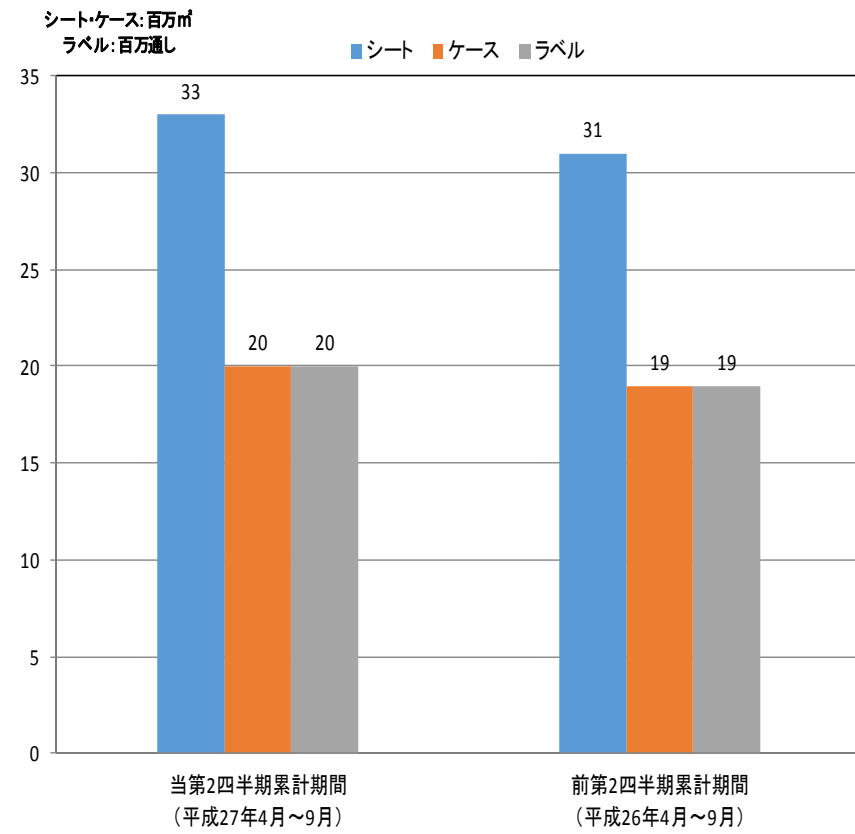
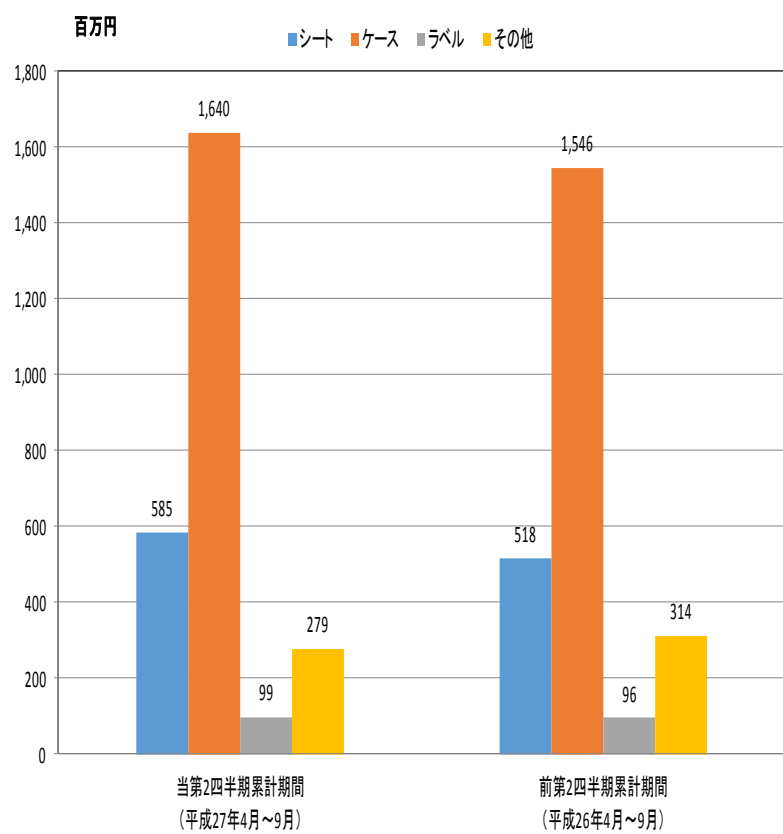
負債・純資産の部	当期末 (平成27年9月末)	前期末 (平成27年3月末)
流動負債	1,544,558	1,546,813
支払手形	985,312	971,419
買掛金	231,409	224,887
未払法人税等	65,200	12,120
その他の流動負債	262,635	338,386
固定負債	791,527	814,573
退職給付引当金	170,416	173,026
役員退職慰労引当金	386,118	381,140
その他	234,991	260,405
負債合計	2,336,085	2,361,386
純資産合計	4,765,044	4,732,946
負債・純資産合計	7,101,129	7,094,332



品種別売上高及び生産実績

シート・ラベル・ケースは売上増加、その他は売上減少となりました。

シート・ケース・ラベルは生産増となりました。





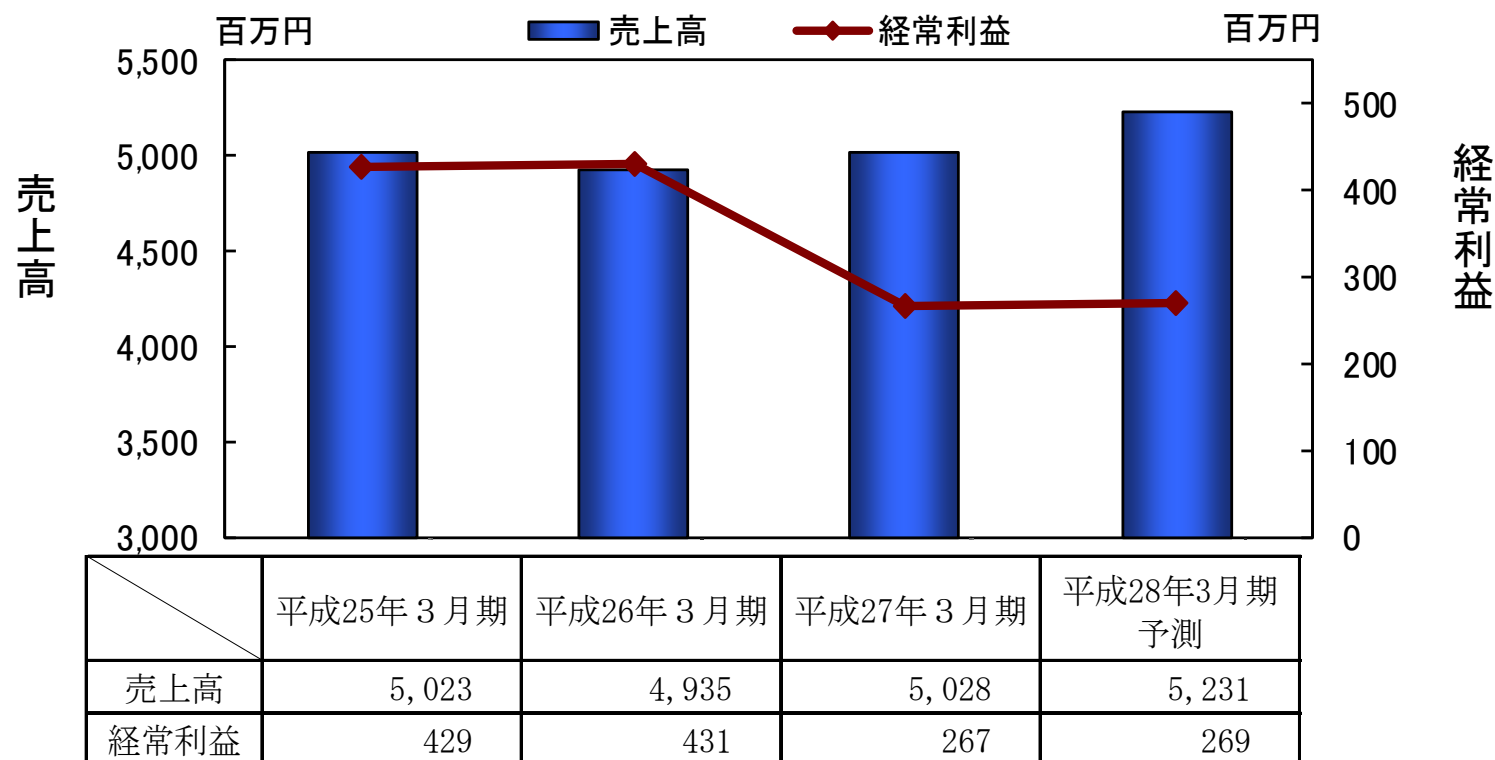
今後の見通し

- 通期の業績予想につきましては、平成27年5月13日に発表しました「平成27年3月期 決算短信[日本基準](非連結)」に記載された数値から変更はありません。
- 平成27年9月30日を基準日として、創業50周年記念配当1株当たり5円を実施させていただくことと致しました。平成28年3月期の1株当たり年間配当予想は期末普通配当10円と合わせて15円となる予定であります。(平成27年10月7日付でTDnetおよびホームページにて開示)
- 利益配分の方針は、安定的な経営基盤確立のための内部留保の充実と、安定配当の維持を基本としております。内部留保金につきましては、業績の安定に向けた財務体質の強化、生産設備の増強による生産性の向上及び販売体制充実のため有効活用する方針であります。



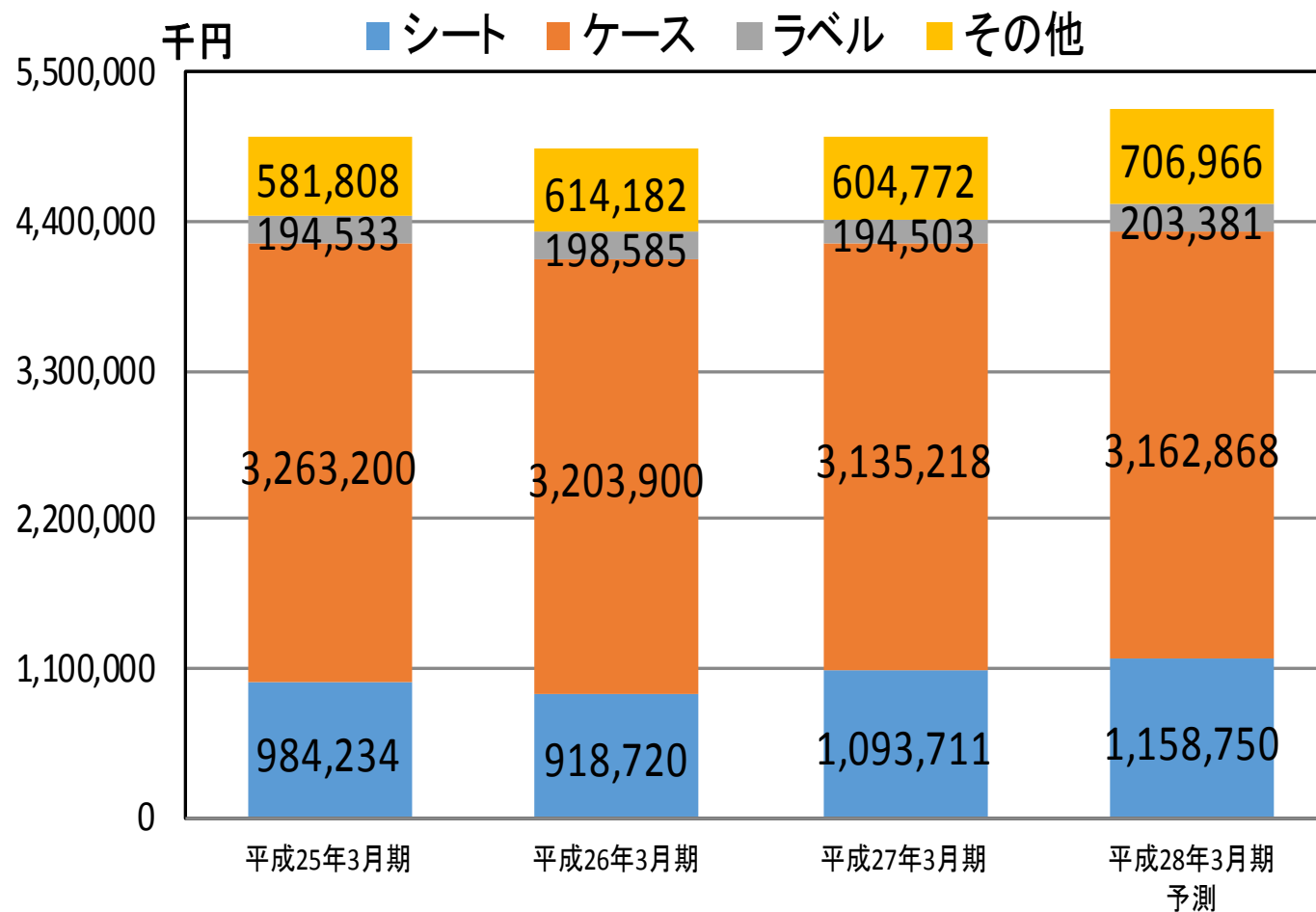
売上高および経常利益の見通し

※売上高5,231百万円(前期比4.1%増)、営業利益271百万円(同4.8%増)、経常利益269百万円(同0.7%増)及び当期純利益159百万円(同9.0%増)を計画しております。





品種別売上高の見通し





免責事項

- 当資料に記載されている情報のうち当社の計画、見通し、戦略、確信などの歴史的事実でないものは、将来の業績に関する予想値であり、現時点において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断にもとづいております。実際の業績はさまざまな重要な要素により、かかる予想値とは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。
- 当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 当資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りなどによって生じた問題などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- 当資料には大村紙業の将来についての計画・戦略・業務に関する予想および見通しの記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、市場の需給動向、製紙業界における厳しい競争、経済のファンダメンタルズ、等々に関するリスクや不確実性を際限なく含んでいます。それゆえ、実際の業績・達成度は当社の見込みとは異なるかもしれないことを予めご承知おきください。